

羽島学園・いしだ荘 地域連携推進会議 議事録

会議日時	令和7年7月12日（土） 9：30～10：00 羽島学園視察、10：15～10：45 いしだ荘視察 10：50～11：50 会議
会議場所	羽島学園会議室
出席者	利用者：2名、保護者：2名、地域関係者：1名、有識者：1名 羽島学園：施設長1名、職員1名、いしだ荘：施設長1名・職員2名
会議目的 会議内容	①前回会議の振り返り・前回、指摘・アドバイスを頂いた事柄に関する進捗状況 ②施設視察所見 ③羽島学園マルシェについて ④その他
議事の経過 質疑応答	【① 前回会議の振り返り・前回、指摘・アドバイスを頂いた事柄に関する進捗状況】 ◆羽島学園 *羽島学園では食堂前のホール・浴場等の改修を検討している。前回会議で指摘のあった手洗い場の給湯蛇口の設置は、改善を図る検討をしている。 *地域への情報発信をおこない、ボランティアを募るなど、地域の方達との交流の再開・活性化に努めるという事柄については、秋に実施するマルシェで地域の方達に足を運んでいただける仕掛けを考えていく。現時点で新規ボランティア登録者は無く、体育館等の施設開放についても施設の情報紙「あぜみち」で発信しているが、地域からの反応は無い。 ◆いしだ荘 *前回の会議では、荘内で利用者間の交流を図れる場や時間を持つと良いという指摘があった。現在、生協で日用品等を購入しているが、カタログをみんなで眺めて、品物を決めて発注したり、季節を感じてもらえるような施設内の装飾をみんなで作る等、利用者間のコミュニケーションの場づくりをすすめている。 *施設内の汚れが目立つという指摘については、清掃チェックリストを作成し、定期的に清掃を実施するように改善を図った。 *季節に合っていない服装をしているという指摘については、衣替えのチェックリストを作成し、季節に合った衣服を提供するよう、取り組んでいる。 *これらの事柄は、継続して取り組み、利用者様の生活環境の向上に努めていきたい。 【② 施設視察所見】 *羽島学園の施設内はクーラーが効いており、快適に生活できるよう、配慮されていた。 *いしだ荘では職員が食事を作っていたが、利用者と一緒に作業はしないのか。 *いしだ荘の調理のでは、茹でたまごの殻剥きや味見など、作業ができる利用者や調理や片付けに興味を示している利用者には一緒に作業に参加してもらっている。コロナ禍以前は積極的に参加してもらっていたので、元の状態（職員と利用者が一緒に食事づくりや片付けをするスタイル）に戻していきたい。 *いしだ荘では、利用者が自由に寛いでいる様子が見られて良かった。空調はよく配慮されている。 *いしだ荘の男性は居室で過ごしたいというニーズが強いようだ。例えば、wi-fi 環境を整備して時代に即したサービスを提供できると、利用者満足度も向上するのではないか。

	＊いしだ荘での鳥害（ハトの侵入や糞）や蜂の駆除など、職員が即時対応している努力が見られるが、防鳥ネットの隙間が多いので、鳥に侵入されるのではないかと。隙間なくネットを張るよう、改善が必要。 ＊育友会で施設の大規模な環境整備（清掃等）をおこなっていたが、会員の高齢化に伴い、近年は廊下等、スポットで環境整備に協力している。前回作業した箇所はきれいに維持されていた。 【③ 羽島学園マルシェについて】 ＊飲食物等の物販だけではなく、ゲーム性のある催しや体験コーナーも入れてみてはどうか。その一環として、共同募金（赤い羽根バッジ募金）のガチャガチャなどを設置してみるのも良いのではないかと。 ＊昨年の客層はどのような感じだったのか。 ＊羽島学園をはじめ、万灯会の施設の利用者・保護者のほか、出展団体（市内福祉施設）などの利用者・保護者、キッチンカー出展者の SNS などイベント開催を知った方たちなどが参加していた。 ＊「羽島学園マルシェ」というイベント名だと、学園の名前を知ってもらう事はできるかもしれないが、心のハードルの高い方や外部の方にとっては施設内のイベントだと思われて、気軽に参加できるものではないと感じられるのではないかと。かつて羽島学園を会場に開催されていた「いしだ夏祭り」のように、地域のイベントとして理解されれば、地元から気軽に参加が集まってくると思う。 ＊外部の方がわざわざ施設の敷地の奥の方（グラウンド）に入ってくるのはなかなか難しいので、道路から見える場所（正面入口のほう）でイベントを開催するとか、大きな看板を道路から見えるところに設置し、「入場無料」などと記載し、イベント開催中であることを外に見えるようにしてはどうか。 【④ その他（利用者・保護者の声）】 ＊今日は身支度をして部屋の清掃などをしていた。休日は部屋で過ごすことが多い。お話できる仲の良い職員や友達がいる。日常の生活で困っていることは特にない。 ＊今日は、部屋のモップ掛けなどをして過ごしていた。ハトの侵入や糞に困っている。このことは、職員にも伝えている。 ＊いま、出ていた困りごとなどは、職員間で共有できているか。 ＊伺った困りごとや要望等は記録化している。すぐに対処できること、すぐにはできないこともあるが、情報は共有し、改善できることから着手していく努力はしている。 ＊地域との関りをもつための羽島学園マルシェは今回で2回目となる。去年は子どもと一緒に参加した。広範囲に宣伝をして、かつて開催していた「いしだ夏祭り」のように、一層、近隣の多くの方達が気軽に参加できる機会になると良いと思う。
決定事項 次回開催予定	＊いしだ荘での食事の調理や片付け等は、作業のできる利用者・作業に興味を示している利用者が参加できる形態に見直しを図っていく。 ＊いしだ荘へのハトの侵入を防ぐため、防鳥ネットの改善を図る。 ＊羽島学園マルシェの名称、外部への発信方法、共同募金のガチャガチャコーナーの設置、敷地内のイベントの開催場所など、今回頂戴した意見を参考に検討を図る。 ＊次回会議は令和8年度に開催する。